

不動産り災申告書					
福知山消防署長 様		年 月 日			
申告者		住 所	年 月 日		
		職業 (職)			
		氏 名			
		電 話			
		生年月日	年 月 日		
1	り 災 年 月 日	年 月 日			
	り災物件と申告者との関係	所 有 者 ・ 管 理 者 ・ 占 有 者			
	り 災 場 所				
2	建 築 ・ 購 入 年 月	建 築 又 は 購 入 金 額			
	推 定 ・ 記 録 ・ 記 憶	推 定 ・ 記 録 ・ 記 憶 ・ 不 明			
	明治・大正 昭和・平成 令和	年 月	1 m ² (坪) 当たりの金額	総 金 額	
			円	円	
3	取 得 後 の 経 過				
	修繕・改築	修繕・改築年月	修繕改築した箇所	要した金額	
		年 月		円	
	増築	増築年月	増築の概要	増築面積	要した金額
		年 月		m ²	円
4	り 災 前 の 建 物 詳 細				
	建物の用途	屋 根	外 壁	階 数	延 べ 面 積
	住居世帯数	世帯	住居人員	人	
5	建 物 ・ 収 容 物 以 外 の り 災 状 況				
	り 災 物 件 名	り 災 の 別	数 量 又 は 面 積	経 過 年 数	
		焼・爆・他		年	
		焼・爆・他		年	
	焼・爆・他		年		
6	火 災 保 険 の 契 約				
	被保険物件	保険会社名	契 約 年 月 日	保 険 金 額	
			年 月 日	万円	
			年 月 日	万円	

不動産り災申告書記載要領

(1の欄)

り災物件と申告者との関係は、あてはまるものを○で囲んでください。

(2の欄)

- 1 建築、購入年月、金額の欄は、記録（帳簿や契約書など）によって明らかなものなのか、推定によるものかなど、あてはまるものを○で囲んでください。
- 2 金額の欄は、建物を取得した当時の土地の価格を除いた1㎡当たりの金額と、総金額を円単位で記入してください。

(3の欄)

- 1 取得後の経過の欄は、建物を取得してから、規模の大きな建物の修繕、改築、又は増築があった場合に記入してください。
- 2 修繕・改築・増築の欄は、いつ、どこの部分を、どのくらい（㎡）、修繕、改築、増築し、いくら（金額）かかったかを記入してください。

	年	月	修繕等した箇所		金額
例) 改築	平成	2年8月	1階事務所部分	30㎡	3,532,500円
例) 増築	昭和59年	4月	2階住宅	20㎡	1,520,000円

(4の欄)

- 1 り災前の建物詳細の欄は、建物の用途、屋根、外壁の構造材、階数、延べ面積を記入してください。

用途	屋根	外壁	階数	延べ面積
例) 住宅	日本瓦	モルタル	2階建	75㎡
例) 店舗・住宅	亜鉛鉄板	石綿セメント板	3階建	135㎡

- 2 住居世帯数・住居人員の欄は、建物内全てに住居する世帯と人員を記入してください。

(5の欄)

- 1 建物・収容物以外のり災状況の欄は、建物・収容物以外の庭木類、塀などがり災した場合に記入してください。
- 2 り災別の欄は、あてはまるものを○で囲んでください。
 - (1) 焼：火災によって焼けた物及び熱によって炭化、熔融、又は破損したもの等
 - (2) 爆：爆発により、壊れたもの等
 - (3) 他：消火のために受けた水損、破損、汚損等、煙により汚れたもの等、運び出す時に壊れたもの等

(6の欄)

- 1 火災保険の加入が数社ある場合は、全て記入してください。
- 2 保険金額は、契約会社別に万単位で記入してください。

備考

- 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この申告書は、り災した建物1棟について1枚を使用してください。
- 3 この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出してください。
- 4 あなたに連絡する場合の連絡先の電話がありましたら、その電話番号を記入してください。